

わたし

もっと知りたい！！ 女のからだin沖縄

わたし

～上手に女のからだとつきあうために～

◆日時：2014年 2月8日（土）

午後1時～午後5時

◆会場：沖縄県立博物館・美術館 講堂（3階）

◆対象者：女性（性自認を含む）限定

◆定員：200人（事前申込先着順） ※参加費は無料です



※参加者全員に
腸内細菌チェック
キットをプレゼント
します！

女性の生涯にわたる健康は、女性の人生や人権と切り離して考えることはできません。女性は、妊娠や出産をする可能性があり、「子どもを産むかどうか、産むとすればいつ、何人産むかを決定する自由」があります。

知っているようで知らない女性のからだと心について、一緒に考えてみませんか？

今回のセミナーでは、3部に分けて「女性のからだと性」について学びます。

1部

生涯を通じた女性の健康
～女性ホルモンとヘルスケア～

講師：嘉陽真美
（産婦人科医）

2部

からだと心の性的自己決定権
強姦神話～性暴力とは何か～

講師：高見陽子
（ウィメンズセンター大阪）

3部

わたしのためのセルフコントロール
～私のからだは私のもの～

講師：野村宏子
（ウィメンズセンター大阪）

●ミニコンサート♪
森本有紀子
（笛子奏者）

主催：那覇市・ウィメンズセンター大阪 協賛：大塚製薬株式会社

お問い合わせ・お申し込み先：〒900-0004 沖縄県那覇市銘苅2-3-1（新都心銘苅庁舎1F）

那覇市総務部平和交流・男女参画課 なは女性センター TEL.098-951-3203/FAX.098-951-3204

* 受講希望の方は、電話・FAX・HP（インターネット受付）にてお申込ください。

<http://www.city.naha.okinawa.jp/kakuka/heiwadaniyo/center/jyosei.html>



講師プロフィール

●嘉陽真美(かよう・まみ)

沖縄市出身。2001年宮崎医科大学卒。内科医として働く中で、女性の生涯を通して健康の相談ができる医師になりたいと考え、2005年より産婦人科の研修および診療を開始した。2011年より沖縄協同病院で勤務。日本産科婦人科学会専門医、日本プライマリ・ケア連合学会認定医、日本女性医学会会員、日本思春期学会会員。

●高見陽子(たかみ・ようこ)

「ウィメンズセンター大阪」設立当初より、運営に携わり、代表を務める。「性暴力救援センター・大阪(SACHICO)」運営委員、「はるウィメンズクリニック」スタッフ。女性が生涯を通じて抱えるさまざまな悩み、女性が体験するからだと性、性と生殖に関する問題を個人的なことだけでなく社会の問題と捉え、女性が生きやすい社会づくりのために活動をつづける。性暴力被害の体験をもつ女性たちのカウンセリングも数多く行う。

●野村宏子(のむら・ひろこ)

2012年よりウィメンズセンター大阪専従スタッフ。女性のためのからだと性の認定カウンセラー、第4回アドボケート養成講座修了。性暴力・性虐待被害者支援や思春期相談、心と身体と性から自己肯定感・自尊感情を高めるワークを中心に活動を行なっている。

奏者プロフィール

●森本有紀子(もりもと・ゆきこ)

2003年に中国民族楽器の二胡に出会い、いろいろな楽器に興味を持ち始める。2007年より笛子をはじめ、寺田瑞穂氏、奥田八代似氏に師事。第13回中国音楽コンクール銅賞&神戸華僑総会賞、第4回中国音楽国際コンクール1等賞受賞。柳琴を百原明子氏、揚琴を沈兵氏に師事し、十三堂楽団で現在も様々な中国民族楽器を学んでいる。

●スケジュール

●女性のカラダ基礎講座(60分)

- ①生涯を通じた女性の健康
～女性ホルモンとヘルスケア～
講師：嘉陽真美(産婦人科医)

★休憩★(15分)

●ウィメンズセンター大阪講座

- ②からだと心の性的自己決定権(60分)
強姦神話～性暴力とは何か～
講師：高見陽子(ウィメンズセンター大阪)

★休憩★(15分)

- ③わたしのためのセルフコントロール(60分)
～私のからだは私のもの～
講師：野村宏子(ウィメンズセンター大阪)

♪ミニコンサート♪ 奏者：森本有紀子(15分)

*一時保育(2歳児以上)・手話通訳をご希望の方は、
1月31日(金)午後5時までにお申込みください。
なお、一時保育は定員20人に達しだい、受付を終了いたします。

会場地図

沖縄県立博物館・美術館
那覇市おもろまち3-1-1

*駐車場に限りがありますので、公共交通機関
(ゆいレール・バス・タクシー)をご利用ください。

★ゆいレール：おもろまち駅下車 10分

★バス停留所：県立博物館前

